

有馬 にじのこだより 6月号

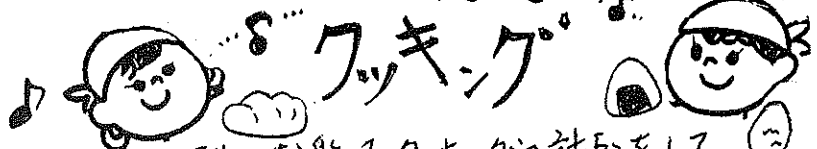
令和3年
春 藤 弘

子どもの様子

日常会話の中でつい「めんどうくさい」と、ことばに出してしまうことがあります。自分の思い通りにならない時や宿題が終らずあせっている時、遊びたい気持ちに負けずまい「掃除やりたくない」と、言ってみたり...色々あります。

でも、最近少しずつ変化が見られます。文句を言いながらも、「何んで」「どうして?」と考え、自分と向き合う姿が見受けられるようになってきています。

掃除やお手伝いは、「やらされ感」で行動するのではなく、「きれいにすると気持ちがいい!!」とか、「誰かの力になれた」と言う喜びを感じる心が大切です。経験を重ねながら、少しずつ子ども達のやる気を伸ばしてあげたいと思います。



クッキング



6月も、お楽しみクッキングの計画をしています。出来たての「おむすび」「クッキー」を味わう子どもの表情はとて優しく幸せです。この時期なので、手洗い、備品等の消毒等、衛生面にも充分に配慮しながら調理をしています。

「おむすび」は、ラップにご飯を包み作りました。「クッキー」も、子ども達がそれぞれ担当係を決めて材料を計り、ビニール袋を利用してこねました。

炊きたてのご飯の美味しさ、焼きたてのバタークッキーは、とても好評でした。

あらためて、人と人との心を結ぶ「食育」の大切さを考えさせられました。

「食べること」は、「生きること」の源点であることを見直したいと思われました。



大きくなあれ



庭のアラントーに、花(ひまわり、アサカオ)や野菜(ゴーヤ、豆)の種をまきました。ミニトマトの苗は、じんじん大きくなっています。水やりをしながら植物の成長を、観察していきます。野菜の収穫が楽しみです。



6月の予定

6月7日(月)「剣道教室」

6月8日(火) 短縮下校

※ 農業体験を予定中です。詳細は、後日お知らせします。

6月14日(月)「クッキング」菓子作り予定

6月21日(月)「剣道教室」

※ 曜日は未定ですが、日程を調整させていただきます。

園長先生より

紫陽花のさわやかな姿が、コロナ禍類の憂うつさをいやしてくれています。保育園で嘔吐、下痢になる胃腸炎が流行、欠席となり、発熱も発生してPCR検査を受ける園児が増えています。情報としてPCRの結果を数時間ご教示下さる病院も有りますので、探してお知らせも安心材料となさと思います。学堂でも、コロナで解放感を制限されている生活の中、少しでも楽しく前向きになれる保育を心掛けています。(米田記)